

# Mizuho Daily Market Report

2023/11/15

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.62	150.37	▲1.35	+0.00
EUR	1.0706	1.0879	+0.0181	+0.0179
AUD	0.6370	0.6507	+0.0130	+0.0071
SGD	1.3605	1.3489	▲0.0101	▲0.0055
CNY	7.2942	7.2528	▲0.0363	▲0.0272
MYR	4.7200	4.7172	+0.0085	+0.0472
THB	36.08	36.05	+0.05	+0.49
IDR	15695	15695	▲5	+65
PHP	56.06	56.07	+0.01	▲0.06
INR	83.33	83.33	+0.00	+0.06
VND	24377	24368	▲15	+43

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.447%	▲19.3 bp	▲11.9 bp
日本(10年)	0.862%	▲0.9 bp	▲2.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.600%	▲11.3 bp	▲5.8 bp
オーストラリア(5年)	4.355%	▲0.1 bp	+1.3 bp
シンガポール(5年)	3.074%	▲2.0 bp	▲5.7 bp
中国(5年)	2.520%	+1.6 bp	▲2.1 bp
マレーシア(5年)	3.700%	+1.2 bp	▲1.3 bp
タイ(5年)	2.773%	+2.9 bp	▲6.1 bp
インドネシア(5年)	6.927%	+2.0 bp	+20.4 bp
フィリピン(5年)	6.362%	▲0.3 bp	▲20.4 bp
インド(5年)	7.251%	+0.0 bp	+0.5 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,827.70	+1.4%	+2.0%
N225(日本)	32,695.93	+0.3%	+1.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,291.72	+1.4%	+3.3%
ASX(オーストラリア)	4,056.79	+0.7%	+1.0%
FTSTI(シンガポール)	3,104.66	▲0.1%	▲2.2%
SSEC(中国)	3,056.07	+0.3%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	64,933.87	+0.0%	▲0.0%
SETI(タイ)	6,862.06	+0.3%	+0.3%
JKSE(インドネシア)	1,451.72	+0.5%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,110.88	▲0.1%	▲0.3%
SENSEX(インド)	1,386.04	▲0.1%	▲1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,109.73	+0.9%	+2.7%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	277.45	▲0.1%	+0.6%
金	1,964.29	+0.9%	▲0.3%
原油(WTI)	78.26	+0.0%	+1.2%
銅	8,144.00	+0.8%	+0.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.00	—	152.00
EUR/USD	1.0620	—	1.0770
AUD/USD	0.6300	—	0.6610
USD/SGD	1.3420	—	1.3680
USD/CNY	7.2650	—	7.3280
USD/INR	4.6920	—	4.7280
USD/THB	35.10	—	36.20
USD/IDR	15480	—	15770
USD/PHP	55.60	—	57.00
USD/VND	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は151円台半ばでオープン。高値圏で為替介入への警戒感が高いことに加えて、海外時間に予定される米10月CPIの発表を控え動意に乏しい展開。約20銭の狭い値幅で推移し海外時間へ渡った。

アジア通貨は概ね軟調に推移。海外時間に予定される米CPIを控え様子見ムードが漂う中、多くの新興国通貨は対ドルでじり安で推移した。

海外市場のドル円は米州時間朝方に発表された注目の米10月CPIの結果は総合指数、コア指数がともに予想を下回り、市場は米金利大幅低下・ドル売りで反応。ドル円は150円台後半まで急落。米株は利下げ期待の強まりから堅調に推移するも、特段円売りには繋がらず、その後も上値重い推移が続いた。米州時間午後は下値模索の展開となり、一時150円台前半まで安値を更新。売り一巡後、買い戻しが入り、小幅に反発し150円台半ばでクローズ。

## 【金利】

米金利市場は、中長期でほぼ平行に大幅低下。米州時間朝方に発表された市場の注目の10月CPI(消費者信頼感指数)は、予想を下回る数字となったことから、インフレの鈍化が意識され、発表後に金利は急低下した。その後も買い優勢が引けまで続き、前日終値比では約20bps程度の金利低下で終了。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日、米CPIの結果を受け150円台前半まで下落したが、ドル売り一巡後は反発しており根強い円売り意欲が感じられる。下落する局面では本邦輸入勢によるドル買い需要も想定され、底堅い推移を予想。

## 【本日の予定】

(日本) 3Q GDP(速)  
(日本) 9月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率  
(日本) 輪番 1-3y、5-10y、10-25y、25y超  
(アジア) 10月 インドネシア 国内自動車販売  
(アジア) 10月 インドネシア 貿易収支  
(アジア) 10月 中国 固定資産投資 / 不動産投資 / 調査失業率  
(アジア) 10月 中国 鉱工業生産 / 小売売上高  
(アジア) 10月 韓国 失業率  
(アジア) 3Q 豪 賃金指数  
(アジア) 9月 NZ 純移住者数  
(アジア) 9月 フィリピン 海外フィリピン人労働者送金  
(アジア) 中国 MLF(1Y)  
(欧州) 10月 英 CPI / PPI / 小売物価指数  
(欧州) 3Q 仏 ILO失業率統計  
(欧州) 9月 ユーロ圏 鉱工業生産 / 貿易収支  
(欧州) 9月 英 住宅価格指数  
(欧州) 独 国債入札(30Y)  
(米国) 10月 小売売上高 / PPI  
(米国) 11月 ユーロ-ク連銀製造業景気指数  
(米国) 9月 企業在庫  
(米国) APEC首脳会議(サンフランシスコ)  
(米国) MBA住宅ローン申請指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。